

群馬板金広場

(群馬県シートメタル工業会会報)

vol.24

2015年1月発行

GUNMA SHEET METAL PLAZA

G S M P

群馬県シートメタル工業会
<http://www.gsmp.gr.jp>

発行人

飯山 靖

発行

群馬県シートメタル工業会事務局
〒370-0801
群馬県高崎市上並榎町342
TEL 027-362-3500
FAX 027-361-3066



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

「今、矢を放つ時が来た」

群馬県シートメタル工業会会長 ^{ひじ} 臂 友 幸

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

1999年4月、群馬県シートメタル工業会発会以来、会員皆様の御協力により、16年間、力強く歩むことができました。改めて厚く御礼申し上げます。

①工業会の発展と地位向上、②人材育成、③相互交流と情報交換、当工業会の設立目的の3本の矢は、本年もひるむことなく、群馬の地より多方面に放ってまいる所存であります。

国内外の経済問題、企業運営の課題、人災、自然災害などと、様々な出来事の中で、私たちは多くを学び、多くを知り、多くの人材を育成してまいりました。ところが、知れば知るほど、学べば学おほど「何かをおそれている」、「何かにひるんでいる」経営者が生まれているのが現実です。否定は無難であるかもしれないが、前に歩み出せません。見えるものでなく、見えないものを信じる心が必要です。

今、この時代をともに受け入れましょう。もう準備はできています。自信と誇りを持って立ち上がりましょう。新春の上毛三山がたおやかに私たちを見守ってくれています。

群馬県シートメタル工業会の会員企業一社一社が、力強く弓を手に取り、愛する社員とともに「矢を放つ時がきた」と確信する年になる事を願ってやみません。

今年一年が躍動の年に成ります様、祈り、新春のご挨拶とさせていただきます。

群馬県シートメタル工業会趣旨

群馬県一帯の板金加工業界を統一する組織をつくり技術情報・経営情報の交流、加工技術研究、経営研究、新たな時代を迎えるにふさわしい体制を整えていこうという趣旨で設立いたしました。

そして、これからは業界の横の繋がりをもつこと、その繋がりの中から必要な情報や知識を得ることなどもますます重要になってくると思われまます。

情報の交流面では、会報「GSMP」(群馬板金広場)を創刊し、会員相互の情報交流に役立てて貰っています。

また、各種セミナーも積極的に開催し、会員相互の交流を深める場として活用していただいております。

技能教育や人材育成の面では、「技能検定工場板金」の国家資格取得を目指し、また、板金加工通信講座の活用にも取り組んでまいりました。

「企業は人なり」と申します。資本金の少ない中小企業は、人でもたなければなりません。これからも人材育成を、大きな柱として育てていきたいと考えております。

会員数 48社 (平成27年1月22日現在)

群馬県高崎市上並榎町342 群馬県シートメタル工業会

活動の軌跡・予定

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

4月23日 第14回定期総会 第100回役員会
太田ナウリゾートホテル 総務部会



5月22～23日 現場リーダー力強化
朝霧スクエア 経営部会

5月23～24日 五県交流会
新潟県 瀬波温泉 総務部会

6月26～28日 若手 プロ意識強化
朝霧スクエア 経営部会

6月21日 「板金加工の全体像と主な加工法」セミナー
北関東サテライトセンター 生産部会



7月9日 第101回役員会
北関東サテライトセンター 総務部会

7月11日 青年部会講習会
伊勢崎商工会議所 青年部会

7月12日 第1回板金図面検定講習会
北関東サテライトセンター 生産部会

7月19日 安全又は衛生のための特別教育
北関東サテライトセンター 生産部会

7月24～26日 幹部リーダー力強化
朝霧スクエア 経営部会

9月4～6日 職場に必要な5S活動のノウハウ習得
朝霧スクエア 経営部会

9月6日 第2回板金図面検定講習会
北関東サテライトセンター 生産部会

9月14日 釣り大会 六本木釣り堀 総務部会

10月4日 第1回技能検定前学科講習会

10月11日 北関東サテライトセンター 生産部会
「不良を出すな！ 削減していくポイントはこれだ！」セミナー

10月16～18日 北関東サテライトセンター 生産部会
部下が見る見るやる気になるコミュニケーションの技術

10月18日 朝霧スクエア 経営部会
板金図面検定試験1級2級

10月21日 北関東サテライトセンター 生産部会
第102回役員会

10月25日 北関東サテライトセンター 総務部会
青年部会三県親睦ゴルフ交流会

11月6～8日 サンヒルズカントリークラブ 青年部会
最強チームを作るリーダーのノウハウ

11月8日 朝霧スクエア 経営部会
第2回技能検定前学科講習会

11月15日 北関東サテライトセンター 生産部会
第20回親睦ゴルフコンペ

12月4～6日 高梨子倶楽部 総務部会
職場でのヒューマンエラーとボカミス防止

12月6日 朝霧スクエア 経営部会
第3回技能検定前学科講習会

12月13日 北関東サテライトセンター 生産部会
技能検定前実技講習会

12月13日 北関東サテライトセンター 生産部会
「不良を出すな！ 削減していくポイントはこれだ！」セミナー

12月16日 島田工業(株)様 生産部会
第103回役員会

1月22日 コジモ・ロレンツォ 総務部会
GSMP Vol.24

1月22日 賀詞交歓会 講演会 第104回役員会
前橋テルサ 総務部会

1月24日 技能検定実技試験
(株)アリギス様 生産部会

2月1日 ボーリング大会 総務部会

2月7日 技能検定実技試験
(株)太田治工様 生産部会

2月20～22日 青年部会企業見学会 青年部会

3月15日 第21回親睦ゴルフコンペ 総務部会

3月 第105回役員会 総務部会

次世代への継承

五県交流会を開催

(株)中沢工業所 中澤 志光



新年の幕開けにあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

富岡製糸場や和紙技術が世界遺産に登録され、ぐんまちゃんも念願のゆるキャラグランプリに輝き、喜びムードに沸いた2014年。アベノミクスの影響に一喜一憂した年でもありました。

さて、和紙技術の世界遺産登録は「技術の継承」が評されたとも言われています。私たちモノづくりの世界ではいかがでしょうか。むろん、知識や技術の継承、後継者の育成は重要な責務です。昨年の「五県交流会」にて、私はそのヒントを得ました。数年前、APCを駆使した新潟の会社を見学させていただいたことをきっかけに、そ

の会社よりプロジェクション溶接機を譲り受けました。実は、たまたま本交流会にて、その会社の方と宴を共にすることができました。まさにご縁！現在、その溶接機は弊社社員が力を合わせて試行錯誤を重ねた末、特許を取得し大活躍しています。

私たちが担う「次世代への継承」という課題は、大きな社会のなかで育む「つながり」が一つの打開策となるのかもしれませんが。交流会の乾杯の際、待ちわびていた日本一美しい「日本海に沈む瀬波の夕陽」が奇跡的に垣間見え、背中を押してくれたようでした。

最後になりましたが、五県交流会並びに工業会の皆様にとって更なる発展の年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



技能検定合格者

機械板金作業

(順不同)

1級

(株) 太田治工
篠木 昭彦



私は、(株)太田治工でベンダー作業を担当しています。

今回、上司に勧められて、機械板金作業1級を受検することにしました。実技練習は、昼休み、終業後を利用して何度も課題を作製しました。最初は苦戦しましたが、上司や先輩技能士のアドバイスののおかげで、納得のいく加工ができるようになりました。

学科では、試験範囲が広くて苦労しましたが、そのおかげで様々な知識を身に付けることができました。

今後は、検定で身に付けた技術や知識を、これからの仕事に活かしていきたいと思っています。

最後に今回、受検の機会を与えていただいた岩本社長、群馬県シートメタル工業会、ご支援いただいた関係各位の皆様にご心より感謝いたします。

1級

(株) 太田治工
柴崎 卓也



私は、(株)太田治工で主にプログラムを担当しています。

昨年も1級を受けさせていただいたのですが、合格できず悔しい思いをしました。

今回は2回目の試験でしたが、前回の失敗したところの確認や1級技能士の先輩方にお昼休み、終業後の練習ではたくさん指導していただき、今回の試験では合格することができました。

今回の技能検定で得た知識や技術を日々の作業に活かし、また機会があれば次の資格取得にもチャレンジしたいと思っています。

最後に、今回受検の機会を与えていただいた岩本社長、またご支援いただいた関係各位の皆様にご心より感謝いたします。

ありがとうございました。

2級

大泉工業(株)
小荷田和哉



私は大泉工業(株)でベンダー作業を担当しております。今回、技能検定を受検するにあたり、シートメタル工業会が主催する講習会に参加したところ、学科試験の出題範囲が広く、板金加工以外の問題も多く出題していることがわかり、真剣に取り組まなければ合格できないと実感しました。

実技講習では、基本に忠実な作業方法を指導していただき、今まで見様見真似で作業を行っていた自分が恥ずかしくなってきました。

講習会終了後は、自分が納得いくまで何度も何

度も資料を読み返したり、実機を使用しての練習をしてきました。

これからは、技能士として更なる技能の向上を目指し、他の作業者の見本となるように頑張りたいと思います。

最後になりますが、受検の機会を与えてくださった会社の皆様、並びに群馬県シートメタル工業会様、関係者各位にご心より感謝いたします。

2級

岡部工業(株)
青木 友也



私は岡部工業(株)で現在は生産技術で業務を行っていますが、試験を受けたときはベンダーで曲げ加工を担当していました。

試験を受けるにあたり、実技の方はそれほど心配をしていなかったのですが筆記の方がかなり心配でした。講習会を受けて出題範囲の広さや内容の難しさはかなり苦戦しましたが、その講習会のおかげで合格することができました。

生産技術に異動して今回学んだことが生かせる機会が多いのでこれからも精進していきたいと思っています。

最後にこのような機会を与えてくださった、会社や群馬県シートメタル工業会の皆様にご心より感謝いたします。ありがとうございました。

技能検定合格者

数値制御
タレット
パンチプレス 作業

(順不同)

1級

(株) アリギス
山田 浩史



私は(株)アリギスでプログラムを担当しております。

今回、検定を受けるにあたりAP100を使用したプログラム作成は日常業務でもあるため、あまり問題はなかったのですが、NTCでの加工作業は、長い間携わっていなかったため作業手順を覚えるのに大変苦労しました。しかし、受検経験者のアドバイスを受けながら無事に合格することができました。

学科についても検定前講習で板金加工について深く理解ができた良い機会でした。

今後は検定勉強で得た知識を忘れることなく業務に活かしたいと思っています。

最後に、この機会を与えてくださいました社長、ご支援いただきました群馬県シートメタル工業会、並びに関係者の皆様にご心より感謝いたします。

1級

(株) 太田治工
正田 雅彦



私は(株)太田治工のシートメタル課に所属しております。受検するにあたり、私にとって実技が難関でした。

思うようにAP100が覚えられず、会社の皆さ

んには大変ご迷惑をかけてしまいました。

それにも拘わらず温かい励ましや、ご指導をいただき、気持ちをリセットすることができ、肩の力が抜け頑張る気力が湧きました。

コツコツ練習を積み重ね、待望の1級を1回で合格することができ、本当にうれしく思います。

今後は身に付いた技能と知識を仕事に生かし、また後輩への指導にも生かしていきます。

今回1級受検の機会を与えてくださった岩本社長、ご協力いただいた会社の皆様、並びにシートメタル工業会の皆様にご心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

1級

(株) 太田治工
中島 大介



私は(株)太田治工でNCTの作業を行っていました。

技能検定を受けることにあたり2級の時より実技・学科とも難しくなると思い気合を入れて臨みました。

2級を受けてから2年も経つと、AP100の基本的な操作もほとんど忘れていました。操作を思い出すことから始め、少しずつ感覚を取り戻すように進めました。

学科の方は、出題範囲も広く2級の時は勉強不足のため苦戦した記憶があり、気持ちに余裕がない状態で結果を待つことになってしまったので、今回は早めに過去問題を中心に勉強して間違えた問題は特に忘れないように、繰り返し書きながら暗記していきました。

今回の検定を受けて学んだことや経験を仕事に活かしより一層の技術向上を目指し頑張りたいと思います。

最後に受検の機会を与えて下さった岩本社長、並びにシートメタル工業会、関係者の皆様のご支援ご協力、誠にありがとうございました。

1級

(株) 太田治工
横塚 大和



私は(株)太田治工でベンダー作業を担当しています。

前回、機械板金作業の1級に合格したので、今回は自分の技術向上のために数値制御タレットパンチプレスを受検しました。

私は、AP100を扱ったことはありません。そのため、初めは展開図の作成をうまく行うことができませんでしたが、先輩方に教わりながら始業前と終業後に時間をいただき、少しずつ覚えていきました。練習を積み重ねることで自信も付き、無事合格することができました。

今後はこの検定で、学んだ知識を仕事に活かしていきたいと思っています。

最後に、この受検機会を与えてくださった岩本社長、指導していただいた先輩方、群馬県シートメタル工業会、並びに関係者の方々に心より感謝いたします。

1級

武蔵工業(有)
小林 良輔



私は、武蔵工業(有)で部長を務めております。主に営業を担当しているため最近では現場で作業

する機会がほとんど無くなりました。しかし昨年、機械板金に合格することができ、さらに営業としての知識向上や信頼向上のために、数値制御タレットパンチプレス1級を受検しました。

今回は、学科が免除だったため実技試験に集中することができ、また一緒に受検する同僚と切磋琢磨しながら練習できたことが良い結果に繋がったと思います。

今後はこれからの受検者を指導する立場として自社のレベルアップのために尽力し、自身もこれらの資格に満足することなく、さらにスキルアップをめざし様々なことにチャレンジしていきたいと思っています。

最後に受検機会を与えてくださいました皆様、並びにご指導いただきましたシートメタル工業会に心より感謝いたします。

1級

武蔵工業(有)

田口 桂一



武蔵工業(有)でNCTとプログラムの担当をしております。今回は昨年の2級に引き続き1級を受検させていただきました。

実技試験では、昨年の経験もあり、浮足立たず落ち着いて受検できました。学科は範囲も広く苦労しましたが、過去問題などを中心に何度も繰り返し復習したおかげで、普段何気なく使っていた、図面に記載されている記号などの意味を再確認したり、また、新たに知ることができました。

今後は、技能検定で得た知識、経験を活かし、スキルアップをしながら会社への貢献、後進への伝達に頑張っていきたいと思っています。

最後に受検の機会を与えてくださいました皆様、並びにご指導いただきましたシートメタル工業会に心より感謝いたします。

ありがとうございました。

2級

(株)シンノエバック

安達 由香



私は(株)シンノエバックでプログラムを担当しています。

技能検定では、筆記試験だけでなく実技試験があるため、日常業務で機械操作を行わない私にとって、いかにスムーズにかつ、正確に機械操作を行うかが大きな課題となりました。

しかし、わからないことをわからないままにすることが無いように、先輩や同僚から機械の操作を教えていただき、自ら操作ができるようになったことで合格したこと、とても嬉しく思います。

一人では技能検定に合格できなかったと感じ、機械操作の練習や勉強する時間を与えて下さった新野社長、高橋課長、会社の皆様、並びにご指導いただきました群馬県シートメタル工業会様に心より感謝いたします。

技能検定で得た知識や技術をプログラム業務に反映し自分だけでなく周囲の方のスキルアップにも貢献できるよう、努力していきたいと思っています。

2級

(株)林製作所

岡田 伸之



私は、(株)林製作所でNCTの加工作業を担当しています。

普段の仕事は製品を抜き曲げまでの下準備などをするのがメインで、プログラムの作成はしたことがなく、API100の操作や機能を理解するのに苦労しました。

学科にいたっては、自分が担当しているもの以外の知識がほとんどなく、覚えることが多く大変でしたが、今回検定を受けたことで今まで知らなかった知識や経験が少しでも身に付いたことは、自分にとってプラスになったと思います。

最後に、このような機会を与えてくださった社長や色々とサポートしてくれた上司や先輩方、並びにシートメタル工業会に感謝いたします。

2級

武蔵工業(有)

高柳 陽介



私は、武蔵工業(有)で溶接を担当しています。

自分の知識と技術の向上のために今回受検させていただきました。自分はプログラムの作成をしたことがなかったのでも苦労しました。しかし、受検経験者や会社の先輩に支えられ2級に合格することができました。

今回、身につけた技術と知識を活かし、今後の仕事に役立てたいと思います。また1級合格を目指して頑張りたいと思います。

最後に、資格取得に協力していただいた会社の皆様、シートメタル工業会のご支援に感謝いたします。どうもありがとうございました。

板金図面 検定合格者

(順不同)

1級

(株)太田治工

岡田 齡裕



私は、(株)太田治工で、板金加工全般を担当しています。

2年前に2級を合格していますが、今回1級に挑戦するにあたり、前回学科で苦戦した記憶があり、早くから学科の勉強をと思い、テキストを開きました。忘れていたことばかりで自分自身に驚くばかりでした。しかし、一度勉強した内容ですので思い出すことから始め、また前回より深く掘り下げて勉強しました。

板金図面検定を通じて感じたことは、展開作業、NCTまたベンダーや溶接と、全ての工程に必要な情報が、一枚の図面の中に記入されている情報の凄さを知ることができました。

図面規則(ルール)を間違った知識で行うことは、不良品に結びつくことと思います。

正確な知識で物づくりを行うことで、より良い品質の製品ができると、この検定を通じて再認識しました。

今後はこの板金図面検定で、身に付けた知識を会社の後輩たちに伝えていき、職場のレベルアップに繋がるようにしていきます。

結びに、この機会を与えてくださった若本社長、並びにご協力いただいた関係各所の皆様、群馬県シートメタル工業会の皆様に心より感謝いたします。

す。ありがとうございました。

2級

エムティアイ(株)

堤橋 力一



まず初めにこの機会を与えてくださいました弊社社長、受検にあたりサポートしてくださいました会社の皆様、ご指導ご支援くださいました群馬県シートメタル工業会、関係者各位に心より感謝申し上げます。

私は現在営業並びに生産管理を担当しております。実務経験は乏しくとも、本試験を通じて板金加工の知識を基礎から習得できるチャンスであると思い受検いたしました。

勉強を進めるにあたり、あまりにも自分の知識の無さを痛感し、合格はおろか受検する資格すらないのではと思うことさえありました。しかしながら会社のサポートや講習会を通じて少しずつ知識を積み重ねることができました。その結果が今回の合格につながったのだと思います。

今後は図面検定試験を通じて得た知識を活用し、少しでも会社に貢献できるように精進する所存です。併せて今回の合格を糧とし、私の士気を高め、スキルの習得にも励み、更なる自己成長を図るべく日々努力する所存です。

2級

(株)太田治工

多田 将吾



私は、(株)太田治工で主に、設計開発を担当しています。

板金図面検定前の講習会を受け、自分の知らなかった用語、図面を描く上での決まり事が山ほどあり、改めて自分のスキルレベルの低さを知りました。

試験前には講習会で学んだことを思い出しながら勉強しましたが、ほとんど頭に入らず苦労しました。

しかし上司が参考書から問題集を作って下さったおかげで勉強も捗りました。これが、私が合格できた一番の要因だと思っています。

今後は図面検定で学んだことを仕事で生かし、会社への貢献に繋がりたいと思います。

最後に受検の機会を与えてくださった会社の皆様、シートメタル工業会に感謝いたします。ありがとうございました。

2級

岡部工業(株)

高山 平太



私は、現在レーザーを扱った部品加工を行っております。普段仕事の中で図面を見る機会が多くあり、学生時代には図面について学んでいたため、図面についての理解は十分にできているつもりでした。

しかし今回、図面検定を受けるにあたり参加した講習会において、専門用語や記号、箱物展開等、自分が全く理解できていない部分が多くあることに気づき、自分の知識不足を痛感しました。講習会で自分の理解の不足と正しい知識を学べたことを大変ありがたく思います。

勉強会など、皆様のご協力もあり今回の試験に合格することができましたが、この結果に満足せず、今後も更なる上を目指し勉強を続けていき、それにより得た知識を活かして仕事に励んでいき

いと思っております。

最後にこのような機会を与えてくださった皆様が、並びにご指導頂きましたシートメタル工業会、関係者の皆様にご心より感謝いたします。

2級

岡部工業(株)

藤澤 翔也



私は、岡部工業(株)で曲げを担当しています。図面検定を受けるにあたり講習会に参加したところ、日々の作業で見たり、使ったりしているものの、聞いたことのない用語や知らない知識がたくさんあるのを実感させられました。

しかし、知識を深めるいい機会だと思い、講習会では周りにおいていかれないように必死に食らいつき、家では教材を何度も読み返しました。そのおかげで、今までの知識をより深め、新しい知識を多く得ることができました。

今後は、図面検定で得た知識を作業や他の作業者に教えることに活かしていきたいと思えます。また、1級合格も目指し、日々勉強していきます。最後に受検の機会を与えてくださいました会社の皆様、ご指導いただきましたシートメタル工業会に感謝いたします。

2級

島田工業(株)

滝原 信司



私は島田工業株式会社で主に曲げとシャーリングを担当しています。

私は平日頃、『いかに早く作業するか』ばかりを優先して仕事をしており、狭い知識のみで生産性を重視して過ごしていました。

しかし、私自身、さらに深い知識を必要としていた時期でもありました。

このような時期に板金図面検定の話をしていただき、勉強できたことは、大変有意義な経験でありました。

また、自身の成長を実感することができ、嬉しく思っております。

チャンスがあれば、次回は更に上の検定にチャレンジしたいと思えます。

最後に、このような機会を与えていただき、島田社長、会社の皆様、並びにご指導いただきました群馬県シートメタル工業会、関係者各位にご心より感謝いたします。

2級

島田工業(株)

東田 卓弥



私は島田工業株式会社で、主にプログラムを担当しています。

今回、図面検定試験に初めて挑戦させていただき、嬉しい反面プレッシャーと不安がありました。

実際に講習会を受講させていただいたところ、間違っ覚えていたことや、知らないことがたくさんあり、自分の未熟さを痛感しました。

しかし、講習会の中で、曖昧な知識を修正するとともに、新しい知識を身につけることもでき、とても有意義な時間を過ごせたと思えます。

まだまだ学ぶべきことはたくさんありますが、今回得ることのできた知識を今後の仕事に活かし、更なるスキルアップを目指して、これからも

自分を磨いていきたいと思えます。

最後に、このような機会を与えてくださった島田社長、会社の皆様、並びにご指導くださった群馬県シートメタル工業会、関係者各位にご心より感謝いたします。

2級

(株)林製作所

磯部 勝弘



普段、私は管理業務とプログラム作成を行っているため、今回の板金図面検定に関してはそれなりに自信があると同時に、一緒に受検する仕事仲間に対し落ちるわけにはいかないというプレッシャーがありました。

そんな中、試験までの間に仕事が忙しく、勉強があまり捗らない時期が多くありました。

それでも空いた時間に少しずつテキストを読み勉強を進めていくうちに、自分が理解できていないことがまだまだたくさんあるということを知りました。

間違っ覚えていたことを修正することもできました。

仕事を進めていった中で得た知識というのは、専門的ではありますが、偏った情報があると今回の試験で思い知らされました。

今回の試験は自分にとってとても良い勉強になりました。

人生死ぬまで勉強。

2級

(株)林製作所

佐藤 正一



私は、(株)林製作所で品質管理を担当しております。

普段、図面を見る機会は多くありますが、頭の中で形にはできて描くということをしないうちに、描けるようになるまでに苦労しました。また、受講中にあまり聞いたことのないような専門用語などがたくさんあり、正しい知識を学ぶことができたことを大変ありがたく思います。

今後は、学んだ知識や経験を活かしていけるよう仕事に励みたいと思えます。

最後に、このような機会を与えてくださいました社長、群馬県シートメタル工業会並びに関係者の皆様にご心より感謝いたします。ありがとうございました。

2級

(株)林製作所

渡邊 健司



私は現在スポット溶接、ベンダーなどの板金加工を担当しています。

またグループ内の品質管理も兼務で担当していることもあり、図面に関する知識向上を目的に今回受検させていただきました。

講習会の中で最初に気付いたことは、私自身のレベルの低さでした。

日々の作業の中で常に図面と接していることもあり、ある程度のことは分かっているつもりでしたが、講習を終えてみればきちんと理解できていないことや知らないことだらけ。正直ショックでしたが、ここまできた後は屈辱抜きで覚えるしかない、教材を何度も読み直しました。

また、社内でも有識者による勉強会を行い、分からないところを確認し合いました。お陰様で検

定に合格することができたことは大きな自信となりました。

今回の検定で得た知識を無駄にすることなく、今後の仕事に活かしてまいります。

最後になりますが、このような機会を与えてくださった社長、並びに群馬県シートメタル工業会関係者各位にご心より感謝いたします。

2級

(株)林製作所

新井 正樹



私は(株)林製作所でプレス加工を担当しています。

今までこのような検定を受けたことがなかったのと、自分のスキルアップ向上になればと思え受検させていただきました。

講習では今まで聞いたことがない専門用語がたくさんあることが分かりました。また図面の展開に関しても深く考えたことがなかったので、展開図を書くのは非常に苦労しました。

しかし、少しずつ教材を理解していく内にスキルレベルが上がってきたと実感できるようになりました。受検するにあたって、覚えたことは今後の仕事の中で必ず活かされるかと思えます。

最後に、このような機会を与えてくださった社長、並びに群馬県シートメタル工業会、関係者の皆様にご心より感謝いたします。

2級

武蔵工業(有)

木暮 洋介



私は、武蔵工業(有)で溶接の作業を担当しております。

日頃の作業で図面に触れることが多く今回、板金図面検定を受検する機会をいただきました。講習会では、自分の知らない専門用語がたくさんあり、正直試験が不安でした。

しかし社内で終業後に勉強会を行っていたので、分からない箇所や図面の描き方などを教えていただきました。

そのお蔭で今回の検定に合格することができました。この検定で得た知識を今後の仕事に活かせるよう努力していきます。

最後に、丁寧に指導してくださった先輩方、並びに群馬県シートメタル工業会にご心より感謝いたします。

2級

武蔵工業(有)

小保方義人



私は、武蔵工業(有)でNCBを担当しています。

今回、図面検定を受検するにあたり、自分のスキルレベルの低さに改めて気づきました。曲げに関しては、大体のことは分かっているつもりでしたが、今回、受検するにあたり、まだまだ覚えることがたくさんあったことに気づきました。

今回覚えた知識を無駄にすることなく、より一層仕事に活かせるようにしていきたいと思えます。

最後に、このような機会を与えてくださった会社、そして自分のことのように教えてくれた仲間、並びにシートメタル工業会、関係者の皆様にご心より感謝いたします。

不良は出すな！削減ポイントはこれだ！

板金セミナーを開催 6月21日(土)・10月11日(土)

自分の成長目標を 明確にできた研修

イーケーエレベータ(株)
森 未智也



板金加工の全体像と主な加工法では、板金の基本的なことを隅々まで知ることができました。板金基本以外にも、自分がどのように成長して行くかなどをやりました。

仕事の前の基本動作や、先輩上司に対する態度を参考にしていきたいと思います。

不良にポイントを絞ったセミナーでは色々な図を使って不良を削減する方法を教わりました。

特に特性要因図を使った手法を重点的に訓練しました。特性要因図では、仕事の基本の5M1Eを使用し、その不良に対しての解決すべき原因を見つけ出して改善を図っていくことで不良が削減していくので今後に活かしていきたいと思います。

今回のセミナーを通して、板金加工の基本と不良削減のやり方などを活用していきたいです。

今回のセミナーを開催して下さった群馬県シートメタル工業会の皆様に感謝します。

初心に戻れたセミナー さらなる品質向上を

イーケーエレベータ(株)
長岡 友和



第一回目(6月21日)と第二回目(10月11日)に行われた板金セミナーに参加させていただきました。

第一回目は、各機械の加工方法、材料の種類、工具の用途等基本的な内容についての講習でした。

この板金という仕事に就いた当初に先輩方から色々説明を受けた頃を思い出す内容で初心に戻れた気がしまし

た。

第二回目は、不良を出さないためのポイントについての講習でした。

普段の仕事の中でも自分なりに注意したり、他の作業者へアドバイスなどは行っていますが、不良はなかなか減りません。

この講習の中で不良を削減するための手法を色々な視点から話し合い、原因を突き止める特性要因図を会社に持ち帰り実行しました。

簡単なようでなかなか難しくまだまだ慣れませんが、これを実行することで少しでも不良を減らし日々効率アップとさらなる品質向上に全力で取り組んでいきます。

最後になりますが、板金セミナー講師の鈴木淳一先生とこのような機会を提供していただいた群馬県シートメタル工業会の皆様に心から感謝いたします。

不良は絶対に出さない 再発防止に向けて

イーケーエレベータ(株)
飯塚 章



私は、シートメタル工業会の講習に2回参加し、1回目の内容は板金加工の全体像と主な加工法ということで、板金加工から検査、測定、工具など基本的なことを学びました。

その他職場の安全確保についてやKY活動の報告、連絡、相談を上手に行うポイントなど、自分が行っている仕事に対しての取り組み方などを、改めて考えさせられました。

2回目は、不良は出すな！削減ポイントはこれだという内容で不良撲滅や発生した場合の損失、再発防止、未然防止などについての講義で、特に不良を出してしまった時の再発防止で、原因を追究する特性要因図について学び、そのグラフを実際に作成し、部門で話し合いも実際に行いました。この特性要因図を活かし不良は絶対に出さないようにします。

2つの講習で学んだことを、日常の作業に生かしていきたいです。

秋の赤城山を親子で遊び尽くす

釣り&バーベキュー大会を開催

(株)小花製作所

小花 弘樹



この度、群馬県シートメタル工業会の初めての試みとして、釣り大会およびバーベキュー大会を9月14日(日)に赤城山の六本木つり掘りにて開催しました。

今回の企画は、会員企業の従業員の方々と家族の方々に参加していただき、日頃お世話になっている労いの意味を含めて楽しんでいただくという趣旨の元に開催させていただきました。

当日は天候にも恵まれ、参加企業16社(大人27名 小人16名)の多数の方々に参加いただき大変楽しく



賑やかな会にすることができました。

お子さんによる魚のつかみ取り大会も行いましたが、釣堀の水は赤城山の川から引いているために夏でも冷たく、そこに入ってつかみ取りをさせるのは可哀想かなと思いましたが、そんな心配をよそに楽しそうに魚を掴むお子さんたちの笑顔が印象的でした。

今後も継続していける会にしていければと思っていますので、多くの方に参加していただければ幸いです。

開催にあたりまして協力していただいた方々と、参加していただいた皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

ゴルフの神様が訪れた? 1日

第20回親睦ゴルフ大会を開催

高崎鋼管(株)

堀口 和敏



去る11月15日(土)、第20回という区切りの群馬県シートメタル工業ゴルフコンペで初優勝という栄冠を手にすることができました。

私事で恐縮ですが、コンペでの優勝は初体験です。たいへん嬉しいことなのですが、お恥ずかしながらスコアは100と優勝スコアとしては胸を張れないのがちょっと残念です。

ただ、思いもよらぬプレゼントをいただいたのは、楽しいラウンドをご一緒させていただいた臂会長様、矢島様、内田様のお三方のお陰と思えます。

OBを出しても3パットしても、くさらずに最後まで前向きプレーができたのは、パートナーの方々



との楽しい語らいがあればこそ。

今後も仕事面でもメンバーの方々と切磋琢磨した楽しいプレーができるよう、精進いたします。ご指導よろしくお願いいたします。

江戸っ子深海に挑む ～株式会社パール技研・小嶋大介様を招いて 青年部会主催講演会を開催

島田工業(株) 島田 渉



平成26年7月11日(金)、青年部会での本年度最初の研修事業として講演会「江戸っ子1号プロジェクト深海8000mに挑む！」に



参加してまいりました。

この講演会は伊勢崎商工会議所が主催で行った講演会でしたが、外部の団体や関連会社の従業員の方々も参加されていて、異業種の方たちに広く門戸を開いた講演会でした。

「産官学金連係事業」として我々製造業の人間としても非常に興味深い内容で、講師の株式会社パール技研・小嶋大介氏の話も大変理解しやすく、固くならずに聞くことができました。

実際の苦労話や、やり切った時の達成感の素晴らしさを印象深く語られ、講演会終了後は実際に深海まで行った「江戸っ子1号」を一緒に見ながらたくさんの裏話を聞かせていただきました。

小嶋氏の「技術は大した技術を用いてない。だが目の前にあるプロジェクトにまずは手を挙げて参加し、最後までやり切ることで想像もしなかった成果が導かれる」と笑顔で語ったのがとても印象的でした。

未来を若者の力で 青年部三県交流会を開催

(株)三波メタルワークス 荒木 義人



昨年10月25日、一昨年から行っている栃木県、茨城県、群馬県のシートメタル工業会青年部による三県交流会が、栃木県にて開催されました。

サンヒルズカントリークラブにて総勢18名の参加で親睦ゴルフコンペを開催。当県からは6名の参加があり、プレー終了後、宇都宮市内に移動して懇親会がおこなわれました。

ゴルフコンペは各自納得のいくスコアだったか定かではありませんが、早朝から深夜まで他県の同世代の方々とは和気あいあいと親睦、交流が深められ有意義な時間を過ごせました。

ゴルフコンペおよび親睦会の準備など、幹事の栃木



県生澤会長をはじめ、会員の皆様にはご尽力いただき大変感謝しております。

今年2月には三県合同「国内企業見学会」を企画し、岡山シートメタル工業会青年部の企業様に訪問する予定です。主旨ご理解の上、多数の会員で参加したいと思います。

今後このような企画が継続し親睦、交流だけでなく、ビジネス面でも協力し合い、青年部で北関東を活性化していけたらと思います。

編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年は、飯山部会長・内田副部会長・小花副部会長をはじめ、皆様のご協力をいただき、初めての試み「家族参加型の釣り大会」を開催いたしました。魚を釣り上げた時や手づかみで魚を捕まえた時のお子さん

たちの楽しそうな声が聞け、裏方の自分も家族サービスの雰囲気と一緒に楽しませていただき、各会員皆様とよりよい時間を持つことができました。本年も、ご家族が楽しめるイベントを予定しておりますので、ご参加いただけましたら幸いです。

最後に、この新しい年が皆様にとりましてより良き年でありますよう祈念いたします。(笠原 正伸)